

グライコバイオテクノロジー

－糖と酵素が織りなすサイエンスとバイオテクノロジーの魅力と可能性－

主催：日本生物工学会北日本支部

共催：日本農芸化学会東北支部

東北地域バイオインダストリー振興会議（TOBIN）

日時	2009年8月1日（土）13：30～17：20
場所	東北大学片平さくらホール （仙台市青葉区片平二丁目1番1号）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・13：30～13：35 開会の辞 （東北大学大学院工学研究科） 中山 亨 ・13：35～14：25 ビフィズス菌のヒトミルクオリゴ糖代謝経路の解明および利用 （農研機構食品総合研究所） 北岡 本光 ・14：25～15：15 植物就眠運動を制御するグリコシド型生物活性分子の化学 （東北大学大学院生命科学研究科） 上田 実 ・15：15～15：35 休憩 ・15：35～16：25 糖鎖工学研究における化学の目・生物の目 —新しい合成法はどのようにして生まれるか— （東北大学大学院工学研究科） 正田晋一郎 ・16：25～17：15 希少糖：単糖の復権をめざした挑戦 （香川大学大学院農学研究科） 何森 健 ・17：15～17：20 閉会の辞
参加費	会員 無料, 会員外 1000円, 学生 無料
懇親会	シンポジウム終了後17：30から開催いたします。会費3000円（予定）。
参加申込	①氏名, ②所属, ③役職等, ④会員・非会員・学生の別, ⑤懇親会参加希望の有無を下記までお知らせ下さい。
申込締切日	7月27日（月）
申込先・問合せ先	東北大学大学院工学研究科バイオ工学専攻 高橋征司 E-mail: